

10月11日(火) から20日(木) 全国地域安全運動

犯罪を起こさせない 犯罪の起きにくいまち



市では、「犯罪を起こさせない、犯罪の起きにくいまち」の実現を目指し、毎月20日の「地域安全の日」を中心に、市民や事業者の皆さんと協力・連携した犯罪防止活動を行っています。10月11日(火)から20日(木)の全国地域安全運動期間中は、防犯意識の高揚の呼び掛けや催しを行います。一人ひとりの心掛けと地域ぐるみの強いきずなで、安全で安心なまちをつくりましょう。

問合せは、地域安全対策課安全係(335・4147)、または府中警察署生活安全課(360・0110)へ。

運動の重点項目

- 子どもと女性の犯罪被害防止
- 住宅を対象とする侵入犯罪の防止
- 万引き、自転車盗の防止
- 振り込め詐欺の被害防止

全国地域安全運動の主な催し

■「地域安全・環境美化の日」防犯・清掃キャンペーン
▽日時 10月20日(木)午前8時、午後6時／荒天中止
▽場所 府中駅北口広場
▽内容 防犯やごみのポイ捨て禁止、路上喫煙禁止などの啓発と清掃活動

子どもを犯罪から守るための「いかのおすし」

- 知らない人について「**いか**」ない
- 他人の車に「**の**」らない
- 「**お**」お声を出す
- 「**す**」ぐ逃げる
- 何かあったらすぐ「**し**」らせる



緊急情報提供サービス 府中市安全・安心メール

市では、警察署や消防署などから市に提供される犯罪・災害発生や不審者出没などの緊急情報を、携帯電話やパソコンの電子メール、FAXを利用して市民の皆さんに配信する緊急情報提供サービス「府中市安全・安心メール」を行っています。

▽提供時間 月曜から金曜日の午前9時～午後5時／祝日、年末年始を除く
▽対象 市民、市内在勤・在学中で、電子メールを受信できる携帯電話・パソコン、またはFAXをお持ちの方
▽費用 無料／受信料などは自己負担
▽提供内容 犯罪発生情報、不審者出没情報、災害発生情報、大規模地震・火災発生情報、その他の緊急情報
○携帯電話、またはパソコンに情報提供を希望する方…登録メールアドレス(fuchu640001@once.88island.jp)にタイトル、内容を入力せずにメールを送信／市から送信される登録先などを記載した電子メールで利用規約を確認後、必要事項を入力し登録
○FAXによる情報提供を希望する方…電話で地域安全対策課へ
※登録した情報は、サービス提供以外の目的には使用しません。

元気なまち

市長随筆 137

府中市長 野口忠直

「キーワード」による「まちづくり」の成果 その四

府中の道路はすばらしいと評価を市の内外からいただくことが多いのですが、これは、国府の時代から、そして「いざ鎌倉」の時代からの交通の要衝としての人々の永い営みの成果であることは論をまちません。後世の時代でも、鉄道や高速道路計画道路の建設と保全には最大の努力が傾注されました。これこそ「伝統の継承」であります。本年の新春対談では、私は「伝統の継承」を提唱して、ことに若い市民に呼び掛けをしています。

私が掲げたキーワード「美しい風格ある 元気なまち」は数々の成果につながっておりますが、まだ道半ばです。市政の最重要課題である「けやき並木周辺整備事業」も、日曜日と祝日の歩行者専用道路化に向けた交通規制の実施など、ありましたが、まだ緒に就いたばかりです。しかし、本年6月の京王線南口第一地区市街地再開発事業での本組合設立は、特筆すべき出来事でありました。組合活動が順調に推移し、権利変換計画が進捗すれば、数年後には工事着工、竣工となり、待望の駅前再開発事業は完結することになります。これと並行して、宮西町地区の道路計画も進捗していきます。と、けやき並木周辺整備は著しい進展を見ることになります。さしもの大企業も、いよいよ最終段階に至る訳であります。「美しい風格ある 元気なまち」は夢ではなく現実のものとして出現することになります。今はその日が一日も早く来ること、伝統が継承され、けやき並木と調和したにぎわいと魅力のあるまちの実現を待ち望んでおります。

お知らせします 平成23年度 一般会計・特別会計補正予算

平成23年度一般会計及び特別会計の補正予算が9月の市議会定例会で可決されましたので、そのあらましをお知らせします。

問合せは、財政課(335・4025)へ。

一般会計

本大震災や福島第一原子力発電所の事故と、これに伴う景気の停滞などに対応するため、市民が安全に安心して元気に暮らせるまちづくりを目指した5分野22事業の災害・景気対策事業を実施するなど、歳入歳出それぞれ26億8766万1千円を増額し、平成23年度の予算総額は910億3766万1千円になりました。

区分	事業数	事業費
防 災 対 策	8事業	8556万6千円
節 電 対 策	2事業	1450万円
放 射 線 対 策	1事業	826万5千円
景 気 対 策	10事業	1億6578万4千円
震 災 支 援	1事業	346万5千円
合 計	22事業	2億7758万円

◆一般会計補正予算の内訳◆

科目	補正前の額	補正額	補正後の額
使用料及び手数料	22億3363万1千円	36万8千円	22億3399万9千円
国庫支出金	139億3635万9千円	9億2859万3千円	148億6495万2千円
都 支 出 金	93億8796万2千円	1億9235万8千円	95億8032万円
繰 入 金	26億9926万2千円	2791万3千円	27億2717万5千円
繰 越 金	8億円	18億6903万9千円	26億6903万9千円
諸 収 入	23億 228万7千円	7439万円	23億7667万7千円
市 債	36億9280万円	△4億 500万円	32億8780万円
歳 入 合 計	883億5000万円	26億8766万1千円	910億3766万1千円

科目	補正前の額	補正額	補正後の額
議 会 費	6億1401万2千円	△713万6千円	6億 687万6千円
総 務 費	94億9621万3千円	2億4860万円	97億4481万3千円
民 生 費	419億 753万4千円	13億1586万円	432億2339万4千円
衛 生 費	78億9573万3千円	2626万3千円	79億2199万6千円
商 工 費	4億2275万6千円	1631万2千円	4億3906万8千円
土 木 費	64億2965万8千円	3億6749万4千円	67億9715万2千円
消 防 費	29億7260万8千円	8914万4千円	30億6175万2千円
教 育 費	135億3556万5千円	1億3612万4千円	136億7168万9千円
諸 支 出 金	3400万円	4億9500万円	5億2900万円
歳 出 合 計	883億5000万円	26億8766万1千円	910億3766万1千円

※歳入・歳出合計は、補正をしない科目を含めた予算の総額です。

◆特別会計補正予算の内訳◆

会 計	補正前の額	補正額	補正後の額
介 護 保 険	118億2098万1千円	7441万2千円	118億9539万3千円

◆平成22年度決算などに基づく比率◆

区 分	健全化判断比率			
	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費率	将来負担比率
平成22年度決算などに基づく比率	— (△5.86%)	— (△7.50%)	7.5%	— (△39.5%)
早期健全化基準	11.25%	16.25%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	40.00%	35.0%	

※「—」は赤字額がないことを示しています。
※()内は計算により算出された参考数値で、マイナスの値は黒字の割合、将来負担に対する余裕の程度を示しています。

区 分	資金不足比率
平成22年度決算などに基づく比率	— (△7.2%)
経営健全化基準	20.0%

※「—」は赤字額がないことを示しています。
※()内は計算により算出された参考数値で、マイナスの値は黒字の割合を示しています。
※資金不足比率の「経営健全化基準」は健全化判断比率の「早期健全化基準」に相当します。

この法律では、一般会計だけでなく、市の全ての会計、関連する一部事務組合、第三セクターなどの決算状況を合わせて比率を算定します。

比率のいずれかが「早期健全化基準」以上の場合は、財政の健全性について、財政健全化計画を策定するなど、自主的な改善努力が必要となります。

○実質赤字比率：市の一般的な歳入規模を示す標準財政規模に対する一般会計などの実質赤字額の割合は、赤字額が

事業の規模に対する下水道事業特別会計の資金の不足額の割合は、資金不足額がありませんでしたので、左の表2のとおり、比率は算定されません。

■資金不足比率
事業の規模に対する下水道事業特別会計の資金の不足額の割合は、資金不足額がありませんでしたので、左の表2のとおり、比率は算定されません。

特別会計

介護保険特別会計

○国土費：都市整備基金積立金、道路や市営住宅の管理に係る経費など、合計で3億6749万4千円を増額しました。

○土木費：都市整備基金積立金、道路や市営住宅の管理に係る経費など、合計で3億6749万4千円を増額しました。

○国土費：都市整備基金積立金、道路や市営住宅の管理に係る経費など、合計で3億6749万4千円を増額しました。

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の概要

市の財政の健全性に関する比率の算定結果

健全化判断比率
平成22年度決算などに基づく市の健全化判断比率は、左の表1のとおり、いずれも早期健全化基準を大きく下回り、財政運営が健全であることを示しています。

健全な財政運営を実施 市の財政の健全性に関する 比率の算定

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成22年度決算などに基づく「地方公共団体の財政の健全性に関する比率」を算定しましたので、お知らせします。

問合せは、財政課(335・4025)へ。

ありませんでしたので、比率は算定されません

○連結実質赤字比率：標準財政規模に対する全ての会計の実質赤字額の割合は、赤字額がありませんでしたので、比率は算定されません

○実質公債費比率：標準財政規模に対する市の借金返済額と多摩川衛生組合などの一部事務組合の借金返済額のうち市の負担分などの割合は、平成20～22年度3年間の平均で7.5%です。早期健全化基準は25.0%ですので3分の1以下の比率となっています

○将来負担比率：標準財政規模に対する一部事務組合や第三セクターなどを含む市が将来負担すべき実質的な負債の大きさを割合は、負担すべき実質的な負債はありますが、それ以上に基金や返済に充てる歳入が見込まれることから、計算上、将来負担見込額はありませんでしたので、比率は算定されません

歳入

歳入では、使用料及び手数料で36万8千円、生活保護費負担金など国庫支出金で9億2859万3千円、自立支援介護給付費負担金など都支出金で1億9235万8千円、繰入金で2791万3千円、前年度からの繰越金で18億6903万9千円、諸収入で7439万円を増額し、また、市債で4億5000万円を減額し、合計で26億8766万1千円を増額しました。

■歳出
○議会費：改選による夏季手当の支給減など、合計で713万6千円を減額しました

○土木費：都市整備基金積立金、道路や市営住宅の管理に係る経費など、合計で3億6749万4千円を増額しました

○国土費：都市整備基金積立金、道路や市営住宅の管理に係る経費など、合計で3億6749万4千円を増額しました

○土木費：都市整備基金積立金、道路や市営住宅の管理に係る経費など、合計で3億6749万4千円を増額しました

○国土費：都市整備基金積立金、道路や市営住宅の管理に係る経費など、合計で3億6749万4千円を増額しました

歳出

○消防費：家具転倒防止器具の支給に係る経費、防災ハンドブックの作成・全戸配布に係る経費など、合計で891万4千円を増額しました

○教育費：ふるさと府中歴史館のバリアフリー化に係る経費、小学校の仮設校舎借上げに係る経費など、合計で1億3612万4千円を増額しました

○諸支出金：公共施設整備基金積立金で、4億9500万円を増額しました

お知らせします

平成22年度決算の状況

平成22年度決算が、9月の市議会定例会で認定されましたので、そのあらましをお知らせします。
問合せは、財政課(335・4025)へ。

決算の状況

平成22年度は、市民税の収入額が前年度を下回ったほか、競走事業特別会計から一般会計への繰出しを取りやめるなど厳しい歳入状況の中、小・中学校をはじめとする公共施設の耐震化事業やふるさと府中歴史館の整備事業などの各種事業を実施したほか、待機児解消を図るための保育所の定員増など、すでに手掛

けている課題に対し、着実に各種施策を推進しました。また、市民の生活を守るため、市内の雇用促進を図る対策事業など、緊急経済・生活支援対策事業を継続的に実施しました。
一般会計では、最終予算額914億9841万5千円に對して、収入済額は903億8814万3千円(執行率98.8%)となり、前年度と比較して21億7858万7千円(2.5%)の増、支出済額は876億1910万3千円(執行率

95.8%)で、前年度と比較して23億9355万円(2.8%)の増となりました。

平成22年度に実施した主な事業

- コンビニエンスストアでの収納事業
- 子ども手当の支給
- 保育所の定員増
- 妊婦健康診査の公費負担の拡大など、緊急経済・生活支援対策事業の実施
- ふるさと府中歴史館の整備
- 文化センターや小・中学校の耐震改修

歳入

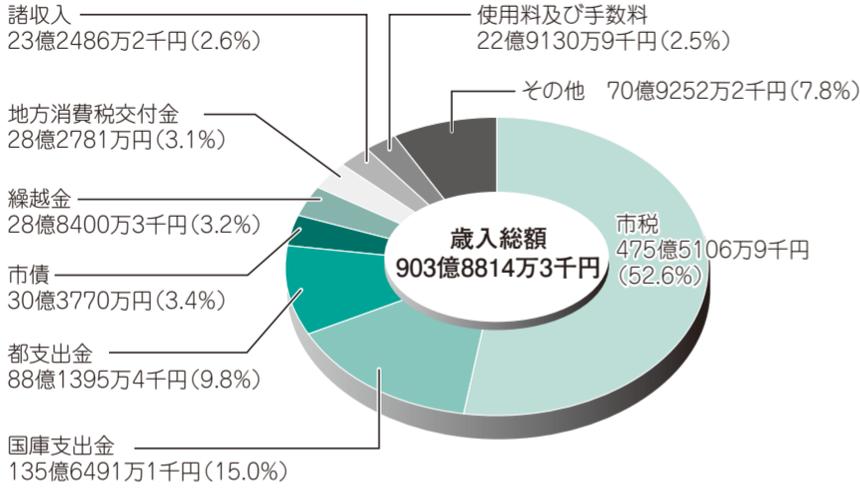
歳入では、財源の中心となる市税は、市税全体で前年度と比較して12億8959万4千円(2.6%)の減となり、歳入総額に占める市税の割合は52.6%となっています。また、国庫・都支出金では、子ども手当の支給や小・中学校の耐震改修などにより52億46

歳出

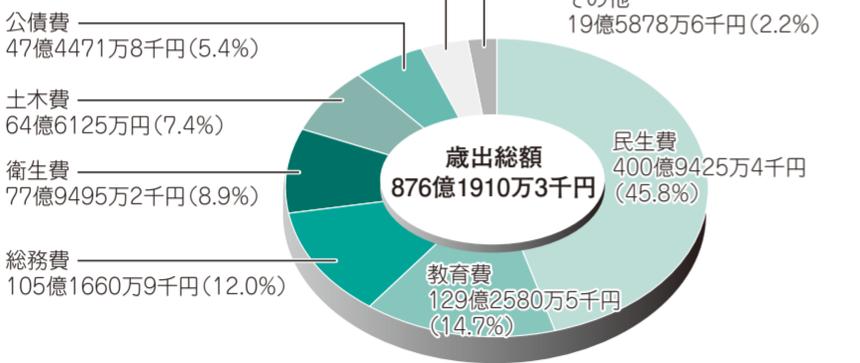
歳出では、前年度と比較して、主に、民生費で56億2668万3千円(16.3%)、教育費で21億954万6千円(19.5%)の増となり、商工費で3億6114万8千円(90.1%)、諸支出金で4億5859万3千円(33.8%)、総務費で10億7044万4千円(9.2%)の減となっています。

◆平成22年度 一般会計歳入・歳出決算の概況◆

歳入

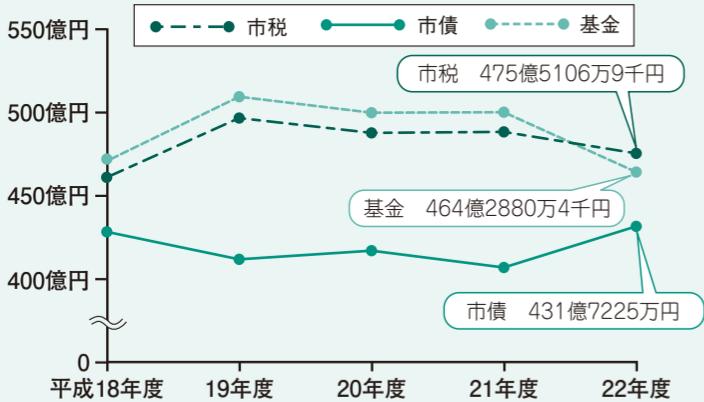


歳出



※各科目の決算・合計額は、千円未満を切り捨てた額です。

◆市税・市債・基金の推移◆



※市債は、下水道事業特別会計分を除きます。

市では、市税のほか、基金の取り崩しや義務教育施設整備事業債などの市債を適正に借り入れるなどして財源の確保をしています。一方で基金は、道路や公園の築造、老朽化による施設の改修や学校の耐震化など、将来の財政負担に備え、計画的に積み立てています。

◆市民1人当たりの市税負担と行政サービス費用◆



平成22年度の市税総額は、475億5106万9千円となり、市民1人当たりの金額にすると19万2762円で、前年度と比べ6234円(3.1%)の減となっています。

これに対して、福祉、教育、都市環境の整備などの行政サービス費用は、一般会計と8特別会計(競走事業特別会計除く)の合計で、市民1人当たり49万7273円となり、市税負担と比べ約2.6倍となっています。

◆平成22年度 各特別会計歳入・歳出決算の概況◆

会計別	最終予算額	収入済額	執行率(%)	支出済額	執行率(%)
国民健康保険	206億 63万5千円	203億2031万4千円	98.6	203億 266万9千円	98.6
後期高齢者医療	35億7787万2千円	35億7007万6千円	99.8	35億5650万6千円	99.4
老人保健医療	1264万9千円	1168万8千円	92.4	1168万8千円	92.4
介護保険	114億4104万円	113億5371万5千円	99.2	112億9388万6千円	98.7
競走事業	991億7003万3千円	915億3711万円	92.3	910億4148万5千円	91.8
公共用地	48億6179万3千円	48億7298万5千円	100.2	47億 930万5千円	96.9
下水道事業	39億2948万5千円	40億 428万円	101.9	37億7064万7千円	96.0
火災共済事業	964万1千円	698万9千円	72.5	663万5千円	68.8
合計	1436億 314万8千円	1356億7715万9千円	94.5	1346億9282万4千円	93.8

※各会計・合計の決算額は、千円未満を切り捨てた額です。

◆市債の状況◆

区分	21年度末現在高	22年度起債額	22年度償還額	22年度末現在高	
一般会計	教育債	105億6825万8千円	36億 600万円	11億1694万1千円	130億5731万7千円
	土木債	92億7384万4千円	3億8700万円	8億7261万1千円	87億8823万3千円
	その他	208億5412万4千円	24億7670万円	20億 412万4千円	213億2670万円
下水道事業特別会計	61億7235万7千円	2億1460万円	6億5067万8千円	57億3627万9千円	
合計	468億6858万3千円	66億8430万円	46億4435万4千円	489億 852万9千円	

※「その他」は、総務債、民生債、衛生債、商工債、消防債、減税補てん債、臨時財政対策債です。

◆主な市有財産の状況◆

種別	22年度末の状況	内容
土地	157万2202.19㎡	庁舎、学校、公園などの敷地
建物	63万3842.42㎡	庁舎、学校、文化センターなどの建物
基金現在高	464億2880万4千円	財政調整基金、公共施設整備基金、緑化基金など

「ご意見をお聞かせください」 高齢者保健福祉計画・ 介護保険事業計画(第5期)案

市では、高齢化が急速に進行する中、高齢者を取り巻く様々な課題を的確に捉え、高齢者が安心して暮らせる社会を実現するために、介護保険制度の円滑な運営と高齢者保健福祉の各種施策を体系的に定めた高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第5期)案を作成しました。

この案は、11月10日(木)まで、市役所1階高齢者支援課、中央図書館、各文化センター、市政情報センター、市のホームページでご覧になれます。

問合せは、高齢者支援課介護サービス係(335・4470)へ。

委員会を委嘱 総合計画審議会 委員

10月3日付で、次の方々が市長から総合計画審議会委員を委嘱されました。任期は2年です。

問合せは、政策課(335・4006)へ。

- 総合計画審議会委員 (50音順・敬称略)
○は会長、○は副会長です。
● 市議会議員
▽白井克寿(日鋼町)
▽加藤雅大(南町)
▽奈良崎久和(西原町)
▽西宮幸一(朝日町)
▽比留間利蔵(八幡町)
▽前田弘子(清水が丘)
▽山上 稔(寿町)
【教育委員】
▽久芳美恵子(本町)
【農業委員】
▽小林清秀(押立町)

- 意見の募集
この案について、市民の皆さんのご意見をお寄せください。
提出方法 11月10日(木)まで
【公共的団体の役員】
▽大津貞夫(府中市社会福祉協議会)
▽川村英史(府中市立小・中学校PTA連合会)
▽小島壽一郎(府中市体育協会)
▽田辺十二子(府中市老人クラブ連合会)
▽都筑康夫(府中市医師会)
▽中村洋子(府中市文化団体連絡協議会)
▽濱中重美(むさし府中商工会議所)
▽原 智子(NPO・ボランティア活動登録団体)
▽宮崎俊一(府中観光協会)
▽盛 康治(連合三多摩東部第二地区協議会)
▽山崎 猛(府中市自治会連合会)
▽吉川富士江(消費者団体)
▽渡辺浩章(むさし府中青年会議所)
【学識経験者】
◎朝岡幸彦(東京農工大学)

- 違反建築防止週間
10月11日(火)から17日(月)は、「違反建築防止週間」です。
建築基準法には、国民の生命・健康・財産を守るため、地震や火災などに対する安全性、建築物の敷地、周囲の環境などについて必要な基準が定められています。
学院教授
○奥 真美(首都大学東京教授)
○小山有彦(東京都議会議員)
▽谷 和明(東京外国語大学教授)
▽比留間敏夫(東京都議会議員)
▽藤江昌嗣(明治大学教授)
▽和気康太(明治学院大学教授)
【市職員】
▽中島信一(副市長)

違反建築防止週間

違反建築物は構造的に地震などの災害に弱い場合があり、大切な生命や財産を失うだけでなく、周囲に影響を及ぼすことにもなります。また、違反は正の指導を受けた場合は、建築主などが自分の費用と責任で直さなければなりません。

違反建築は、建築主などが法令を遵守して建築しようとする意識があれば、防ぐことができます。
安全で安心な住みよいまちづくりを進めるためにも、建築の手続きを知っておきましょう。
問合せは、建築指導課管理係(335・4479)へ。

- 募集します
総合計画市民検討協議会委員
市では、平成26年度からの第6次府中市総合計画の策定準備を進めています。
この計画に市民の皆さんの意見を反映させるため、市民と市職員が協働で運営する検討組織として、総合計画市民検討協議会を設置します。
協議会では、5つの部会に分かれて意見交換を行い、新たな総合計画への提言をまとめます。
この協議会の委員を募集します。
12月から平成24年7月
▽対象 月1・2回程度、土曜日の会議などに出席できる市民/現在、市の審議会・協議会などの公募委員の方を除く

- 建築の手続きの流れ
①建築計画：居住性・安全性・耐久性を考えた建物を設計し、近隣の方々に建物の計画概要を説明する
②確認申請：新築・増築・改築の建築工事に着手する前に確認申請し、確認済証の交付を受ける
③工事：工事監理者・工事施工者の届出をし、現地の見やすいところに、確認があった旨の表示をする
④中間検査(一定規模以上)：中間検査合格証の交付を受ける
⑤完了検査：完成後、完了検査を受け、検査済証の交付を受ける
▽募集人員 各部会8人程度
▽部会
○健康・福祉部会：健康増進、子育て支援、高齢者支援、障害者福祉、地域福祉ほか
○生活・環境部会：自然環境・生活環境の保全、ごみ・リサイクル、防犯・防災ほか
○文化・学習部会：生涯学習、学校教育、スポーツ、文化・芸術、コミュニティほか
○都市基盤・産業部会：まちづくり、情報化、商工業、観光都市農業ほか
○行政運営部会：市民協働、行政改革、財政運営ほか
▽申込み 10月25日(火)まで
(必着)に、関心のある分野についての市の目指すべき方向性を800字以内にとりまとめ、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、職業、電話番号、第1・2希望部会名を記入して、〒183-0041郵政総務部政策課へ持参可/応募書類は返却しません/選考結果は11月中旬に通知
▽問合せ 政策課(335・4006)

民生・児童委員

10月1日付で、次の方々が厚生労働大臣から民生・児童委員を委嘱されました。
問合せは、地域福祉推進課社会福祉係(335・4161)へ。

- 民生・児童委員(新任) (50音順・敬称略)
◎朝岡幸彦(東京農工大学)

新日本婦人の会小組合体験会

10月16日(日)午後1時~3時半 片町文化センター/対象は女性/先着50人/無料/内容は太極拳、絵手紙、ウォーキングほか/当日直接会場へ/問合せは宮井宅(388・1717)へ

■はじめてのクラシックバレエ ①10月19日・26日(水)午後2時~2時45分・21日・28日(金)午後3時~3時45分のうち2回・②21日・28日(金)午後1時~2時半(全2回) 生涯学習センター/対象は①3歳~就学前の幼児、②20歳以上の方/各先着10人/費用1000円/主催はティンカーベル/申込みは10月11日(火)から電話で宍戸宛へ、平日の午前10時~午後5時に/問合せも同宛(080・5472・2372)へ

■大正琴「琴會」発表会 10月20日(木)午後零時半~4時 府中の森芸術劇場/先着500人/無料/曲目は「ああ人生に涙あり」「寒い朝」「あずさ2号」ほか/当日直接会場へ/問合せは越智宅(042・663・9852)へ

■シルバー人材センターフェア 10月20日(木)・21日(金)午前10時~午後6時 フォーリス/内容は同センターの活動についての展示・実演・販売・相談/問合せは同センター(366・2322)へ

■江戸・TOKYO~技とテクノの融合展 11月2日(水)午前10時~午後5時 東京国際フォーラム(千代田区丸の内)/入場自由(無料)/内容はブース展示、講演会、プレゼンテーションほか/問合せは東京信用保証協会ビジネスフェア実行委員会事務局(03・3272・2070)へ

■講演会「食生活が人生を変える」 10月18日(火)午後零時半~3時 調布市グリーンホール(調布市小島町)/先着300人/無料/内容は手作りの食卓を家族が囲む大切さについて/講師は東城百合子氏(あなたと健康主幹)/主催は三多摩自然に学ぶ会/当日直接会場へ/託児(2歳以上の乳幼児、先着20人)希望の方は松浦宛へ/問合せも同宛(070・6667・4134)へ

■元気なシニアを支援~セカンドライフ講演会と相談会 ①10月29日(土)午前9時半~正午・②30日(日)午後1時半~4時 ①むさし府中商工会議所、②ルミエール府中/定員各日①250人・②50人(抽せん)/無料/内容は①自宅を活用して中高年者が収入を確保する「リバースモーゲージ」の現状と今後の展望、②ビデオ遺言の説明と相続、協議書・遺言作成個別相談会/講師は①土屋正忠氏(広域市民の暮らし支援機構顧問)、②赤地祐一氏(同機構理事長)/主催は同機構/申込みは10月24日(月)まで(当日消印有効)に、はがき、またはFAX(042・572・8553)に参加希望日を記入して、同機構・底宅(〒183-0041北山町4の28の9)へ/問合せも同宛(042・575・2077)へ

■相続・遺言に関するセミナー・相談会 10月23日(日)午後1時半~4時半 中央文化センター/先着20人/無料/相談員は行政書士・社会保険労務士ほか/主催は多摩市民法律支援センター/申込みは10月11日(火)から電話で同支援センター事務局へ/問合せも同事務局(050・5538・4977)へ

ひろば

○掲載内容は、当事者間で責任をお持ちください
○はがきなどでの申込みは、住所・氏名・電話番号などを記入してください

■分譲マンション管理無料相談会 10月16日(日)午前10時~正午、午後1時~4時 市政情報センター/対象は分譲マンション居住者、管理組合役員ほか/内容は分譲マンションの維持・管理・建替えなどの相談/相談員はマンション管理士/主催は首都圏マンション管理士会東京むさしの支部/当日直接会場へ/問合せは同支部事務局(03・3489・2456)へ

■登記・法律無料相談 10月16日(日)午後1時半~4時半 府中グリーンプラザ/内容は相続、登記、民事事件、成年後見、多重債務問題などの相談/相談員は司法書士/主催は東京司法書士会府中支部/当日直接会場へ/問合せは司法書士榎本事務所(361・2076)へ

■法テラス・弁護士会の無料法律相談会 10月22日(土)午前9時~正午 市民相談室/対象は市民、市内在勤・在学の方/先着5人/内容は相

続、金銭貸借、離婚、不動産貸借などの相談(1人30分程度)/相談員は弁護士/主催は日本司法支援センター東京地方事務所多摩支部/申込みは10月11日(火)から電話で市民相談室(366・1711)へ/問合せは同支部(050・3383・5312)へ

◆インフルエンザ予防接種市内協力医療機関◆

Table with 6 columns: 医療機関名, 所在地, 電話番号, 医療機関名, 所在地, 電話番号. Lists various medical facilities across the city for flu vaccination.

高齢者の方などに インフルエンザ予防接種

▽期間 10月15日(土)から平成24年1月31日(火)
▽時間・場所 左の表の各協力医療機関の診療時間内
▽対象 次のいずれかに該当し、接種を希望する市民

▽費用 2200円
▽接種時に、健康保険証、医療受給者証、高齢受給者証、後期高齢者医療被保険者証のいずれかを持参してください。なお、②の方は身体障害者手帳が必要です。

▽日程 12月2日(金)・7日(水)・9日(金)・12日(月)・16日(金)・20日(火)・21日(水)・28日(水)
平成24年1月6日(金)・11日(水)・12日(木)・16日(月)・19日(木)・24日(火)の午前中

▽会場 東京都がん検診(武蔵台2の9)
▽対象 昭和57年3月31日以前生まれの市民
※次の方は受診できません。
○平成23年度に市の胃がん検診を受けた方
○食道、胃、十二指腸などの手術を受けた方、または現在、病術を受けた方、または妊娠中の方
○妊娠中、または妊娠の可能

性のある方
○過去1年以内に手術をした方、重度の病気で治療中の方、または心臓病や脳血管疾患を発病した方
○腸閉そくを起こしたことのある方
○過去にバリウムを飲んでアレルギー過敏症状があった方
○自力で立ち続けること、または撮影台の手すりを自分で行うことが困難な方

○職場などで受診の機会がある方
○技師の指示に従ってスムーズに動くことが困難な方
○腎臓病(人工透析)などで水分制限を受けている方
▽定員 620人(抽せん)
▽費用 無料
▽内容 バリウムによる胃のX線間接撮影
▽申込み 10月17日(月)まで(当日消印有効)に、往復はが

追加で募集します 肺炎球菌予防接種

市では、肺炎球菌予防接種を次のとおり行います。なお、このワクチンは、個人の判断による任意の予防接種です。
▽期間 平成24年2月29日(水)まで
▽時間・場所 市内協力医療機関の診療時間内
▽対象 昭和21年8月31日以前生まれの市民
※過去に市の肺炎球菌予防接種を受けた方は接種できません。
▽定員 700人(抽せん)
▽費用 5000円
※生活保護受給世帯の方は、接種時に無料接種券(市役所6階生活保護課に用意)を持参してください。
▽申込み 10月31日(月)まで(当日消印有効)に、はがき(1人1枚)に住所、氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号を記入して、保健分館(肺炎球菌予防接種係)係(〒183-0855府中町1の30)へ1の30へ/接種券は、11月上旬に送付

寄付 (敬称略)

ありがとうございます

社会福祉協議会へ 府中地区更生保護女性会 一万円

市からの情報かわら版

○各事業の申込み(先着順)で、時間の記載のないものは、午前8時半から受け付けます

講座・催し

多摩・島しょ地域力の向上事業「50代からのゆうゆうライフ～府中みであるぎツアー」

健康ウォーキング指導をしながら、府中の史跡や東京競馬場などを案内します。

▽日時 10月21日(金)午前10時～午後2時／雨天中止

▽集合場所 府中NPO・ボランティア活動室

▽対象 おおむね55歳以上の市民

▽定員 先着20人

▽費用 無料(マップ購入希望者は100円が必要)

▽行程 けやき並木通り～大國魂神社～東京競馬場～ハケの道～東郷寺

※昼食を持参してください。

▽申込み 10月11日(火)から電話で、または直接府中NPO・ボランティア活動室へ

▽問合せ 市民活動支援課支援係(335・4035)、または府中NPO・ボランティア活動室(335・5793)

観光ガイドツアー「府中の境界線を歩く!～いききの道から押立・多摩川かぜのみちへ」

いききの道の寺と神社や、オギの群落が美しい府中多摩川かぜのみちを、観光案内人ボランティアが案内します。

▽日時 10月25日(火)午前9時～正午／雨天中止

▽集合場所 武蔵野台駅南側ロータリー

▽定員 30人(抽せん)

▽費用 200円(保険料、資料代)

▽行程 本願寺～押立神社～龍光寺～府中多摩川かぜのみち～小柳公園

▽申込み 10月18日(火)まで(必着)に、往復はがき(1人1枚)に参加希望者全員(2人まで)の住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、職業、電話番号、返信用宛名を記入して、〒183-8703市民生活部経済観光課「いききの道ツアー」係へ

▽問合せ 経済観光課観光係(335・4095)

認知症サポーター「ささえ隊」養成講座

▽日時 ①10月18日(火)・②26日(水)午後2時～3時半

▽会場 ①地域包括支援室しんまち・②これまき

▽対象 市民

▽定員 先着①15人・②20人

▽費用 無料

▽内容 認知症の正しい理解と対応について

▽講師 地域包括支援室職員

▽申込み 10月11日(火)から電話で、または直接①地域包括支援室しんまち(340・5060)、②地域包括支援室これまき(314・0451)へ

▽問合せ 高齢者支援課地域ネットワーク担当(335・4496)

栄養改善事業「健康食生活～何をどれだけ食べればいいのか知っていますか」

▽日時 10月26日(水)午前11時～午後2時

▽会場 ルミエール府中

▽対象 市民

▽定員 先着24人

▽費用 無料

▽内容 食事バランスガイドを使った講話と調理実習

※エプロン、三角巾、マスク、布巾、台布巾を持参してください。

▽申込み 10月12日(水)から電話で保健室分館へ

▽問合せ 保健室分館成人保健係(368・6511)

青少年体験事業「農工大で触れよう!学ぼう!体験しよう!」

▽日時 11月6日(日)午前9時～午後4時半

▽会場 東京農工大学

▽対象 小学生の市民

▽定員 50人(抽せん)

▽費用 無料

▽内容 野菜についての体験学習、ミニホースとの触れ合いほか

※かっぱ、長靴、昼食を持参してください。

▽申込み 10月17日(月)まで(必着)に、はがきに参加希望者全員の住所、氏名(ふりがな)、年齢、学校名・学年、電話番号を記入して、〒183-8703子ども家庭部児童青少年課「農工大で体験」係へ

▽問合せ 児童青少年課青少年係(335・4427)

青少対第七地区地域ふれあいコンサート

▽日時 10月29日(土)午後1時半

▽会場 七中

▽入場 自由(無料)

▽出演 東京農工大学吹奏楽団

▽主催 府中市青少年対策第七地区委員会

※上履きを持参してください。

▽問合せ 児童青少年課青少年係(335・4427)

市民ボランティア環境調査「河原の植物観察会」

▽日時 10月23日(日)午前9時半～正午／雨天中止

▽集合場所 中河原駅改札前

▽対象 小学生以上の市民

▽定員 先着25人

▽費用 無料

▽講師 星野義延氏(東京農工大学准教授)

※筆記用具を持参してください。

▽申込み 10月11日(火)から電話で府中かんきょう市民の会・野口宛(364・0623)へ

▽問合せ 環境政策課環境改善係(335・4196)

PTA家庭教育学級「震災時等の防災対策及び心構え」

▽日時 10月24日(月)午後1時半～3時半

▽会場 一小

▽入場 自由(無料)

▽講師 坂入武雄氏(府中消防署消防司令長)

▽主催 一小PTA

※上履き、靴袋を持参してください。※車での来場はご遠慮ください。

▽問合せ 生涯学習企画係(336・5711)

お知らせ

自動交付機一時休止のお知らせ

10月20日(木)は、定期保守点検のため、市役所(午後2時～4時)と市政情報センター(午前10時～正午)に設置している自動交付機(住民票の写し・印鑑登録証明書・税証明書の発

行)を一時休止します。

問合せは、総合窓口課窓口第一係(335・4333)へ。

スポーツ

グラウンドゴルフ親善大会

▽日時 11月13日(日)午前8時半～正午／雨天の場合は12月4日(日)

▽会場 府中公園

▽対象 小学4年生以上で、市民、市内在勤・在学の方

▽費用 500円(保険料ほか)、中学生以下無料

▽申込み 10月28日(金)までに、決められた用紙(府中駅北第2庁舎4階生涯学習スポーツ課に用意)で、生涯学習スポーツ課へ

▽問合せ 生涯学習スポーツ課スポーツ振興係(335・4477)

審議会・協議会など

■高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進協議会

10月18日(火)午前10時 市役所北庁舎3階会議室／傍聴希望の方(先着10人)は当日直接会場へ／問合せは高齢者支援課介護サービス係(335・4470)へ

■地域包括支援室運営協議会

10月19日(水)午前10時 市役所北庁舎3階会議室／傍聴希望の方(先着10人)は当日直接会場へ／問合せは高齢者支援課地域支援係(335・4011)へ

■教育委員会定例会

10月20日(木)午後1時半 教育室／傍聴希望の方は前日までに、総務課へ／問合せは同課総務係(335・4424)へ

★ナイトハイク～府中deハイク

▽日時 11月26日(土)午後零時半～8時／雨天中止

▽集合場所 府中公園

▽対象 小・中学生の市民(小学生は保護者が同伴できる方、または20歳以上の責任者が同伴できるグループ)

▽定員 300人(抽せん)

▽費用 600円(保険料ほか)

▽行程 武蔵国分寺～武蔵台文化室～武蔵府中熊野神社～片町文化室～すずかけ公園(約10キロ)

▽申込み 11月4日(金)まで(当日消印有効)に、はがきに参加希望者全員の住所、氏名(ふりがな)、年齢、学校名・学年、電話番号を記入して、〒183-8703子ども家庭部

児童青少年課「ナイトハイク」係へ
※10人以上のグループは決められた用紙(市役所5階児童青少年課に用意)で、児童青少年課へ。

▽問合せ 児童青少年課青少年係(335・4427)



▲みんなで市内を楽しく歩こう

○掲載内容は、当事者間で責任をお持ちください
○はがきなどでの申込みは、住所・氏名・電話番号などを記入してください

☆ひろば

■大正琴無料体験教室 11月9日・16日(水)午後1時～4時 片町文化室／対象は初心者／各日先着20人／無料／主催は琴香会／申込みは10月11日(火)から電話で吉田宅へ／問合せも同宅(367・1414)へ

■木目込人形講習会 11月16日、12月7日(水)午前10時～午後3時 番場北裏公会堂(宮西町3の12)／内容は①おひな様・②えと／費用①7000円・②3000円(材料費)／目打、ボンド、はさみ、エプロン持参／主催は幸縁会／申込み・問合せは小林宅(362・5828)へ、午後7時以降に

■はるみ祭 10月29日(土)午前10時～午後3時 府中はるみ福祉園(寿町2の26)／内容はバザー、模擬店、歌、楽器演奏ほか／問合せは同園(33・7555)へ

官公庁から

■市の臨時職員登録者(保健師・看護師)募集 勤務は月～金曜日の午前9時半～午後4時半／対象は保健師、または看護師の免許をもつ59歳以下の方／内容は保健業務、パソコン作業／申込みは履歴書、免許証の写しを持って、市役所4階職員課へ／問合せも同課人事係(335・4051)へ

■広域的市民ネットワーク活動等事業助成団体募集

対象は市民団体／内容は平成24年度に、子育て・環境・芸術文化・スポーツなどをテーマに、多摩地域の市町村の枠を越えて実施する市民交流やまちづくりの推進につながる活動の経費の一部助成／申込みは12月15日(木)から平成24年1月4日(水)に、多摩交流室(寿町1の5)へ／初めて申込み場合は事前相談(11月7日(月)から12月7日(水)、予約制)が必要／問合せも同室(335・0100)へ、平日の午前9時～午後5時に

市の施設☆講座・催し情報

○各事業の申込み(先着順)で、時間の記載のないものは、午前9時から受け付けます

生涯学習センター

〒183-0001 浅間町1の7
・学習事業係 ☎ 336・5708

生涯学習セミナー受講生募集

①教養セミナー

■市民企画講座「激動の中東政治」/F

日程・内容・講師は下の表のとおり
講堂/対象は平成8年4月1日以前生
まれたの市民、市内在勤・在学の方/定員
290人(抽せん)/費用1500円(受講料)

回	日程	内容	講師
1	11月15日(火)	エジプト革命～若者が作る新しいエジプト像	鈴木恵美氏(早稲田大学准教授)
2	11月29日(火)	トルコ～一党優位制の定着	周寧氏(世界貿易機構アジア経済研究所地域研究部職員)
3	12月6日(火)	リビア情勢とカタフィの理想	塩尻宏氏(中東調査会常任理事)
4	12月13日(火)	民主化とイスラーム	飯塚正人氏(東京外国語大学教授)
5	12月20日(火)	ジャスミン革命の後先～チュニジアの今	塩尻和子氏(東京国際大学国際交流研究所長)

※時間はいずれも、午後2時～4時。

②実技セミナー

■デジタルカメラ編集入門/F

11月18日(金)・22日(火)・24日(木)午後1時半～4時半(全3回) パソコン学習室/対象は平成8年4月1日以前生まれの市民で、パソコンの基本操作ができる方/定員19人/費用2100円(受講料・教材費)/講師はシルバー人材に登録講師/申込み多数の場合は初めての方を優先して抽せん

③スポーツセミナー

■スロトレを学ぶ!

11月20日(日)午前10時～正午 体育

室/対象は平成8年4月1日以前生まれの市民/定員70人(抽せん)/費用500円(受講料)/講師は谷本道哉氏(国立健康・栄養研究所研究員)

◆上記3記事の共通項目◆

申込みは10月18日(火)まで(当日消印有効)に、①③はがき、②往復はがき(1人1枚)に希望講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、返信用宛名を記入して、当センター学習事業係へ/電子申請可

郷土の森博物館

〒183-0026 南町6の32
☎ 368・7921
入場料 200円(中学生以下100円)

■森のお話会～紙芝居

10月22日(土)午後2時45分 旧郵便取扱所脇/対象は5歳以上の方/内容は「さるじぞう」「げんきなかぼちゃ」ほか/語りは十べえお話の会

■自然観察会「浅間山の植物探訪～秋冬編」

10月23日(日)午前10時～正午 多磨霊園正門前集合/費用200円/内容は冬に備える雑木林の植物の観察/協力は自然観察指導員/雨天中止

府中市美術館

〒183-0001 浅間町1の3
☎ 336・3371

■ワークショップ「ほぼ、なんでも作るワークショップ!～ただし美しいもの」

11月13日(日)午後1時～4時半 創作室/対象は高校生以上の方/定員20人(抽せん)/費用300円(材料費)/内容は紙をカッティングマシンで切り、好きな形を作る/講師は久保田晃弘氏(FabLab Japan会員)ほか/申込みは11月2日(水)まで(当日消印有効)に、往復はがき(1人1枚)に住所、氏名

(ふりがな)、年齢、電話番号、返信用宛名を記入して、当館「なんでも」係へ

■ワークショップ「体験!デジタルものづくり」

10月23日(日)、11月3日(祝)正午～午後1時・3時～4時 公開制作室/各回先着10人/無料/内容はデジタル工作機器の体験/当日直接会場へ

ルミエール府中

〒183-0055 府中町2の24
・中央図書館 ☎ 362・8647

■図書館講演会「史料から見た『府中の地名』」

11月13日(日)午後2時～4時 第1会議室/先着50人/無料/内容は古代、中世、江戸時代の史料に残る地名の現在に至るまでの変遷ほか/講師は馬場治子氏(郷土の森博物館学芸員)/申込みは10月11日(火)からの午前9時～午後7時に、電話で、または直接中央図書館へ

■演奏会「秋のクラシックコンサート」

10月30日(日)午後2時20分～4時 コンベンションホール/対象は小学生以上の方/先着120人/無料/内容は弦楽四重奏曲の演奏/出演はクアルテット・ソレイユ/申込みは10月11日(火)から電話で、または直接中央図書館へ

府中グリーンプラザ

〒183-0055 府中町1の1
☎ 360・3311

■カルチャー講座「ハワイアンキルト」受講生募集/F

11月25日、12月9日(金)午後1時半～4時(全2回)/費用4400円(受講料・材料費)/定員15人(抽せん)/内容はポーチ、ジュエリーボックス/講師は渋谷由美氏(キルトサークル★ウル主宰)/申込みは11月4日(金)まで(必着)に、はがきに講座名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を記入して、当館へ/直接当館・電話可

犬・猫は正しいマナーで飼いましょう

犬や猫の飼い方についての苦情が増えています。飼い主の責任を果たし、愛情を持って飼いましょう。問合せは、環境政策課管理係(335・4195)へ。

■犬の飼い方

- 散歩時のふんは持ち帰り、尿は水で洗い流しましょう
- 散歩時は引き綱をつけ、放さないようにしましょう(特別に許可された場所以外で犬を放すことは禁止されています)
- 犬舎は常に清潔にし、えさを放置しないようにしましょう

■猫の飼い方

- 室内にペット用トイレを設置し、排せつは室内でさせましょう
- 不必要な繁殖を抑制するため、去勢・不妊手術を行いましょう
- 飼えなくなった場合は絶対に捨

てず、次の飼い主を探すなどしましょう

■飼い主のいない猫には

飼い主のいない猫へのむやみなえさやりはやめましょう。えさを与える場合は、食べ残しやふんの始末などの管理をするとともに、繁殖を防止するために去勢・不妊手術を行いましょう。

また、人と猫が共生できるよう、地域でのルールを作りましょう。



ようこそ 出会うの広場へ

●●●10月21日(金)・22日(土)●●● ふちゅうテクノフェア

市内と近隣地域のものづくり企業を中心に、優れた技術や製品を広くPRし、市民の皆さんに工業への理解を深めていただく「ふちゅうテクノフェア」を開催します。
問合せは、経済観光課商工係(335・4142)、またはむさし府中商工会議所(362・6421)へ。

▶漕ぐウエイ



- ▽日時 10月21日(金)・22日(土)午前10時～午後5時
- ▽会場 ルミエール府中
- ▽入場 自由(無料)
- ▽内容 企業90社と高校・大学など6校の出展、研究・金融・保証機関など10団体の経営・技術・各種助成金・未利用特許などの相談コーナー

期間中の催し

■人力発電を体験しよう

10月21日(金)・22日(土)午前10時～午後5時/内容は「漕ぐウエイ」の

体験(午前11時、午後1時・3時)ほか

■ものづくりセミナーin府中

10月21日(金)午前10時半～正午/内容は都立産業技術研究館による製品開発に役立つ研究成果発表

■講演会「未踏課題に挑んだ『はやぶさプロジェクト』～逆境に強い経験者集団の発想力と組織風土」

10月21日(金)午後2時～3時半/講師は荻野慎二氏(NECはやぶさプロジェクトマネージャー)

■おもしろサイエンスショー

10月22日(土)午前10時～11時、午後1時～2時/出演は阿部清人(サイエンスインストラクター)

■「燃料電池自動車」説明・試乗会

10月22日(土)午前11時～正午、午後1時～2時・3時～4時

■スタンプラリー

10月21日(金)・22日(土)/各日先着100人/内容は会場内5か所のクイズに挑戦/3つ以上正解した方に記念品あり



市の施設☆講座・催し情報

○各事業の申込み(先着順)で、時間の記載のないものは、午前9時から受け付けます

子ども家庭支援センター「たち」

〒183-0023 宮町1の50
☎354・8700

■子育て講座「きょうだい育て」

11月16日・30日(水)午前10時15分～午後零時15分(全2回)／対象は全回出席できる市民で、弟・妹がいる平成20年4月～平成21年11月生まれの幼児と母親／定員7組(抽せん)／無料／講師は飯尾弥生氏(臨床心理士)／申込みは10月28日(金)まで(必着)に、往復はがき(1組1枚)に住所、氏名、託児希望の方は子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・性別、電話番号、参加動機、返信用宛名を記入して、当センター「子育て講座」係へ

スクエア21・女性センター

〒183-0034 住吉町1の84
☎351・4600

■社会保障講座「震災と被害と支援制度～もしあなたが災害にあったら…」

11月5日(土)午前10時～正午／先着50人／無料／内容は東日本大震災の被災状況、遺族年金や失業保険、公的支援制度の説明と被災地での適用状況について／講師は富樫晶子氏(アキ・オフィス代表)／託児(1歳～就学前の幼児10人、飲み物とおやつ持参)希望の方は電話で当センターへ／申込みは10月11日(火)か

ら電話で当センターへ

国際交流サロン

〒183-0056 寿町1の5
☎335・4401

■国際交流の集い

11月12日(土)午後5時半～8時 ルミエール府中／対象は市民、市内在勤・在学の方／先着30人／費用中学生以上800円、小学生300円、乳幼児無料／内容は各国の料理や演奏を楽しむながらの異文化交流／申込みは10月11日(火)午前9時半から電話で、または直接当サロンへ

介護予防推進センター

〒183-0033 分梅町1の31
☎330・2010

■介護予防講座「秋の食材を楽しむメニュー」

10月19日・26日(水)午後2時～4時／対象は65歳以上の市民／先着10人／費用300円／内容はとうふステーキ、きのこソースほか／講師はヘルスメイト府中21会員／申込みは10月11日(火)から電話で当センターへ

■介護予防講座「ボールdeエクササイズ！」

10月21日(金)午後1時半～3時／対象は介護保険の認定を受けていない65歳以上の市民／先着20人／無料

／申込みは10月11日(火)から電話で当センターへ

■介護予防入門講座「日常生活に取り入れよう！脳トレーニング」

10月24日(月)午前10時～11時／対象は介護保険の認定を受けていない65歳以上の市民／先着20人／無料／内容は気軽にできる認知症予防と教室「遊友クラブ」の紹介／申込みは10月11日(火)から電話で当センターへ

■いきいきハウス1泊体験「認知症予防体験～脳力UP！」

10月28日(金)・29日(土)／対象は介護保険の認定を受けていない65歳以上の市民／先着7人／費用3300円(食費含む)／内容は認知症予防講座、脳力トレーニング、回想法ほか／

申込みは10月11日(火)から電話で当センターへ

ふれあい会館

〒183-0056 寿町3の2
・府中ボランティアセンター ☎364・0088

■はじめの一步～「夢バンク」ボランティア教室

10月21日(金)午後1時半～4時 6階会議室／対象はこれから市内でボランティア活動を始めようと思っている方／先着20人／内容はボランティア活動時の心構え、趣味や特技の生かし方、車いすの扱い方／申込みは10月11日(火)から電話で、または直接府中ボランティアセンターへ／問合せも同センターへ

ルールを守って通行しましょう 府中多摩川かぜのみち

府中多摩川かぜのみちは、散策やジョギング、サイクリングなど、市民の憩いの場として親しまれています。

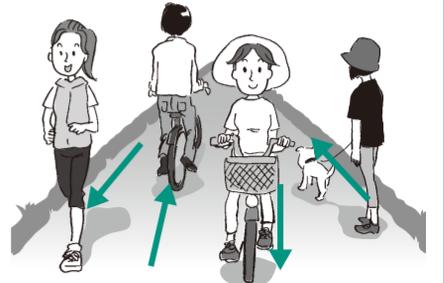
しかし、自転車がスピードを出して走行することで、自転車と歩行者、自転車同士でのトラブルや人身事故が発生しています。

府中多摩川かぜのみちでは、自転車は速度を落として歩行者に迷惑がかからないよう、道の中央を通行しましょう。また、歩行者は自転車に十分注意して、道の右側を通行しましょう。

自転車も歩行者も周囲に気を配

り、お互いに思いやりを持って利用しましょう。

問合せは、郷土の森公園管理事務所(364・7214)へ。



▲歩行者は右側、自転車は中央を通行しましょう

10月22日(土) 給食展・大試食会

もったいない～食べ物大切さを知ろう！

市民の方や保護者の皆さんに、試食や体験を通して食への興味や関心を深め、学校給食を理解する機会として、10月22日(土)に「給食展・大試食会」を開催します。

問合せは、第一学校給食センター(365・2655)へ。

▽日時 10月22日(土)午前10時～午後3時

▽会場 第一・第二学校給食センター

※車での来場はご遠慮ください。

■大試食会ゾーン

▽時間 午前11時・11時半、正午、午後零時半・1時・1時半

▽定員 先着1500食(1人2食まで)

▽費用 1食100円

▽内容

○黒米ごはん、揚豆腐のそぼろあん、五色炒め、地場産野菜を使った府中っ子汁、牛乳

○にんじんパン、地場産野菜を使った府中っ子グラタン、ミックスサラダ、コーンとチンゲン菜のスープ、ミルクコーヒー

▽申込み 当日午前10時から第一学校給食センターへ

※前売り券(750枚)を10月15日(土)午前10時から、市政情報センターで販売します。

■展示ゾーン

○地場産野菜・調理風景、食べ残し削減啓発、食品衛生についてのパネル展示

▶大きな調理器具に触れてみよう



■体験ゾーン

○カードバイキングでの栄養指導、クイズラリー、米粉を使った団子づくり



▲栄養バランスを学ぼう

■出店ゾーン

○地場産野菜をはじめ、給食食材納入業者による食品の販売ほか



▲地元の食材をぜひ！

